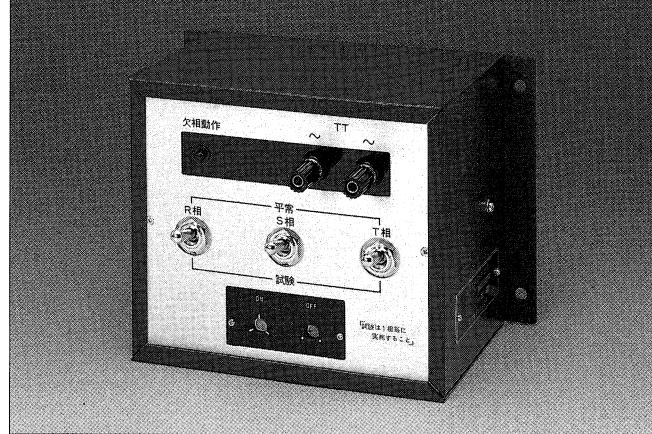


UVW-2

3相欠相電圧検出器



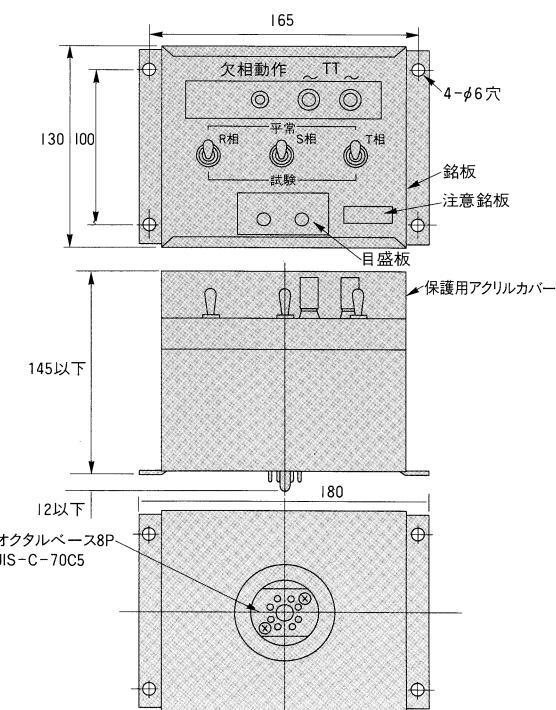
概要

本品は、装置の3相交流入力電圧が欠相等により電圧低下した場合、停電警報を出すと共に電磁接触器等を切断するための検出器です。

特長

- 信頼性に重点を置いた設計になっています。
- 電圧検出方式で3相のすべての電圧を検出しています。
- 実効値に近似した検出であるため、波形歪に対し強くなっています。
- プラグイン方式です。
- 前面にチェック端子、スイッチを付けたことにより、外部からの単相電圧で動作チェックが可能です。
- 動作状態が発光ダイオードにより表示されています。
- 前面のトリマーにより検出、復帰の設定が可能です。

外形寸法図



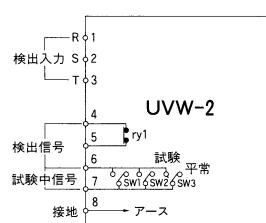
仕様

	注1	標準設定値	可変巾
検出電圧	A	170V	±10V以上
	B	180V	±10V以上
	C	85V	±5V以上
	D	90V	±5V以上
復帰電圧		標準設定値 190V 95V	可変巾 検出電圧に対して +3%以下～-18%以上までの範囲内を満足する
絶縁耐力		電気回路相互間 AC2kV 1分間 電気回路－ケース間 AC2kV 1分間	
使用条件		性能保証範囲 温度 0°C～40°C 相対湿度 40%～85% 動作保証範囲 温度 -20°C～+50°C 相対湿度 30%～90%	
検出信号・容量		信号接点は正常電圧のとき開接点とする 接点容量はDC100V 0.5A以上	
過電圧強度		定格電圧の+50% 5秒間にに対し異常の無いこと 定格+10%に対して連続可能なこと	
サージ耐量		4kV($\times 40\mu s$)のサージ印加に対し異常の無いこと	
耐振性		0.5G 0.5～5Hz 30秒に耐えること	
塗装色		マンセル N-2.5	

指定方法

UVW-2「注1」 注1より検出電圧の記号を御指定下さい。

ブロック図



- 「検出信号」は平常電圧のとき開接点です。
- 試験スイッチを「試験」側に倒したとき「検出信号」はロックされ信号を送出しません。(但しSW1～3全てを「試験」側にすると信号送出されます。)